

一 般 質 問 通 告 書

令和5年6月6日から開催される第2回七飯町議会定例会において、次のとおり一般質問をする旨、各議員から通告がありましたので、通知いたします。

令和 5 年 6 月 6 日

七飯町長 杉 原 太 殿

七飯町議会議長 木 下 敏

目 次

質 問 者	質 問 事 項	ページ
1. 平 松 俊 一	町内の公園の状況とその管理について	1
	町内におけるゴミの不法投棄とポイ捨てについて	2
	七飯町内の湧水について	3
	町内の農業後継者の現状と半農半 X について	4
	北海道新幹線の函館駅乗り入れについて	5
2. 江 口 勝 幸	町営城岱牧場使用料の減免対策について	6
	農産物出荷用包装資材の支援対策について	7
3. 上 野 武 彦	旧大沼小学校の校舎とグラウンドの活用について	8
	図書館、スポーツセンターの建設検討委員会の取り組みについて	9
	桜の木の天狗巣病対策について	10
4. 稲 垣 明 美	今後の七飯町の子育て支援の取り組みについて	11

通告順位 及び質問者	要 旨	
1. 平松俊一	1	<p>町内の公園の状況とその管理について</p> <p>昨年末からの冬季間は例年とは違い、平均気温も低めに推移し、降雪量は特別多い訳ではなかったが、雪が溶ける機会が少なかった為に、積雪期間が長かったようだ。</p> <p>春の兆しを感じられ始めると一気に雪解けが進み「春分の日」には多くの町民の方が町内各公園へ出向き、ご家族連れや子供同士で暖かな休日を楽しまれていた。</p> <p>しかしながら都市公園のトイレや水道は例年通り、冬季閉鎖中のままであり、不便を訴える声が役場にも寄せられていたものである。季節の変わり目に、委託管理を受けている施設管理者が即応することは簡単ではないと理解するが、そこは住民サービスとしてできることを考え、見直す必要があるのではないかと。</p> <p>また町内各地で住宅地の造成が進み、子育て世帯が増えていると感じられるが、一定以上の開発行為が行われる場合、設置を義務付けられている緑地（公園）が増えるだけでは、都市環境が向上しているとは言い難い。</p> <p>もっと子育て環境として、或いは高齢者の方々等が日中過ごしやすい場所の提供に、改めて見直しを図るべきと考え、次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内の都市公園数と面積と一人当たりの公園面積、また他自治体などと比較対象した場合について 2. 開発行為に伴う緑地（公園）の実情（整備、未整備）について 3. 町内の都市公園及び開発行為に伴う緑地（公園）の委託管理の状況と契約内容について 4. 冬季間の利用管理について 5. 閉鎖期間中において、災害対応などにより急遽施設を開放するなどの施設管理を行うことについて 6. 新たな都市公園増設の考えについて

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p>2 町内におけるゴミの不法投棄とポイ捨てについて</p> <p>昨年、ある町内会より一般ゴミの不法投棄対応に関する陳情書が町に提出されていたが、町内会の方の地道なご努力と警察、役場の対処が身を結び、解決した事例があった。</p> <p>規模は小さかったが執拗に繰り返された不法投棄に対して、しっかりと根気強く向き合った町内会の方には、成功事例として参考になる点が多く、評価されるべきと感じた。</p> <p>町内には同じように散歩途中で毎日のようにゴミ拾いをされている方も意外と多く、担当課に連絡が入ることも少なくないようだ。</p> <p>しかし、これらは“氷山の一角”であり、山間地側に踏み入ると、多種多様な不法投棄が存在し、平地部でも人目の付かない所では、投棄が繰り返され、道路沿いではポイ捨てが多発している残念な状況である。</p> <p>住みやすい綺麗な七飯町を目指す為に、次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、町が行っているゴミの不法投棄対応の状況について 2. 不法投棄やポイ捨てに対する町内会の対応について 3. ポイ捨てに対する町の対応策について 4. これからの啓発活動や新規の対応策について

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p data-bbox="507 369 531 403">3</p> <p data-bbox="646 369 997 403">七飯町内の湧水について</p> <p data-bbox="561 470 1388 654"> 本年2月で中島湧水の一般利用ができなくなり、多くの方から苦情が寄せられ、経緯を尋ねる声や再開を望む声もいまだに絶えないが、一方で地元の方々には好評を頂いている現実もある。 </p> <p data-bbox="561 672 1388 806"> 観光名所と言える程ではなかったが、近郊では知られていた名所であったことには間違いはなく、新たな形での再開を待ち望む声も多い。 </p> <p data-bbox="561 824 1388 1008"> 町内には他にも多くの自然湧水が存在しており、七飯町のイメージアップに繋げる為に「横津岳湧水巡礼地」等と称して、各所の湧水を町が整備を進める事が出来ないか、以下の点について伺いたい。 </p> <ol data-bbox="598 1075 1388 1310" style="list-style-type: none"> 1. 役場が把握している町内に存在する湧水源について 2. 水源の所有者に対して一般利用に向けた意向調査をする事について 3. 湧水の町として七飯町を位置付け、整備推進を検討する事について

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p>4 町内の農業後継者の現状と半農半 X について</p> <p>全国的な後継者不足は少子高齢化によるところが大きい が、特に一次産業における担い手不足は、優良農地の維持が困難な状況になりつつある。</p> <p>町ホームページ「七飯町の農業振興方策」では道南における重要な食糧供給基地としての役割を担っており、生産性の高い優良農用地を量的に確保することを課題とし、七飯町農業委員会でも新規就農希望者などの担い手確保に向けた取り組みを、強化していく必要があると表しているところである。</p> <p>また最近ではサイドビジネス感覚の就農者を増やすために「半農半 X」所謂、仕事をしながらの農業の取り組みを農水省や自治体で支援している例も増えてきている。</p> <p>そこで七飯町における農業後継者・担い手確保や「半農半 X」に関して次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 米作、野菜、花卉、リンゴなどの生産農家における農業後継者・担い手確保の現状について 2. 前問の生産農家の担い手や事業継承の今後について 3. これらに対して町が実施している対策について 4. 半農半 X に対する町の考え方について 5. 将来に向けて町が検討していることについて

通告順位 及び質問者	要 旨	
	5	<p>北海道新幹線の函館駅乗り入れについて</p> <p>今回の統一地方選挙において函館市長になられた大泉潤市長は、新幹線の函館駅乗り入れについての検討予算を提案されるようである。</p> <p>このことが現実的に実現するかどうかは予断を許さないが、七飯町長としてどのような対応をとられる考えなのかを伺いたい。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨	
2. 江口勝幸	1	<p>町営城岱牧場使用料の減免対策について</p> <p>大沼地域の基幹産業の1つとして酪農・畜産業があります。</p> <p>(株)函館酪農公社で生成される牛乳の8割が大沼地域の酪農家によって生産されています。牛乳を生産するにあたって妊娠出産が必要であり、同時に仔牛も生まれ、特に初生ホルスタイン雄の価格が昨年9月に大暴落しました。前年比11%の価格であります。</p> <p>牧草やデントコーンの肥料も今年5月で4割以上の値上げで、この3年で配合飼料も1トンあたり3万円以上値上がりしており、工場渡価格1トン10万円弱となっております。</p> <p>このような状況の中で国と北海道も対策をしておりますが町の対策として町営牧場を使用する際、料金の減免を行うべきと考え次の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初生ホルスタイン雄価格、肥料価格、配合飼料価格の、ここ3年間の推移状況について 2. 全道の地域別、酪農業からの離農、廃業の理由と状況について 3. 国、道等の支援対策と町支援対策の経過について 4. 今後の対策の1つに町営牧場を使用する際、料金の減免が実施可能かについて

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	2	<p>農産物出荷用包装資材の支援対策について</p> <p>七飯町は、春先のホウレンソウ、カブから始まり、トンネルマルチ栽培の早出し大根、ニンジンから北海道トップクラス生産量の長ネギにカーネーションと秋のリンゴも市場に出荷されています。昨今の肥料価格の高騰やビニール等の被覆資材価格の高騰対策は、国や道、JA グループで取り組んでいるようです。</p> <p>出荷用の梱包資材段ボールも値上がりしているが、対策はどの機関も取れていない状況なのが現実です。やはり七飯町の基幹産業としての農業にとって、事業が継続しやすい環境づくりの一助になる事が大切と考え次の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 肥料価格、被覆資材価格、段ボール価格の推移について 2. 国、道、JA グループ、町の対策状況について 3. 今後の段ボール等出荷用梱包資材価格上昇対策について

通告順位 及び質問者	要 旨	
3. 上野武彦	1	<p>旧大沼小学校の校舎とグラウンドの活用について</p> <p>旧大沼小学校の校舎について、使用されなくなってから放置されているが、施設の民間への貸与も含めて積極的な利活用を考えるべきではないか。</p> <p>また、グラウンドについても草が生え、グラウンドとしての使用が本来の形で使用できない状況となっている。</p> <p>グラウンドについても放置するのではなく小公園にするなど地域の住民の憩いの場として、積極的な利活用を進めるべきではないか。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨
	<p data-bbox="507 369 1390 454">2 図書館、スポーツセンターの建設検討委員会の取り組みについて</p> <p data-bbox="560 517 1390 703">七飯町は、図書館、スポーツセンターの建設に当たって町民の意見を反映させるため2名の委員の募集を広報に掲載しているが、この件に関し以下の点について伺いたい。</p> <ol data-bbox="595 770 1390 1256" style="list-style-type: none"> 1. 検討委員会の構成はどのようになっているのか。 2. 2人だけの委員で充分町民の意見が反映できると考えているのか。参加人数を増やすべきではないか。 3. 建設に関しては、住民の意見を広く募集し、検討委員会で検討すべきではないか。 4. 4回の会議だけで結論を出そうとしているが、先進例の検討や先進地の視察など十分検討する活動をすべきではないか。 5. 委員会の案が出来た段階で住民に公表し改めて意見を求めるべきではないか。

通告順位 及び質問者	要 旨	
	3	<p>桜の木の天狗巣病対策について</p> <p>令和4年6月の定例議会の一般質問で、町内の桜の木に天狗巣病が多発したのを受け対策を求めているが、天狗巣病などの剪定などの対策は葉が落ちて樹木が休眠する時期に行うことになっているが、町が天狗巣病が発生しているとしていた188本の桜の木についてこの間にどの程度の対策が行われたのか以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. この間に行われた天狗巣病対策について、実施した地域と対策の内容について。 2. 未実施の地域の発生状況と今後の取り組みについて。

通告順位 及び質問者	要 旨	
4. 稲垣明美	1	<p>今後の七飯町の子育て支援の取り組みについて</p> <p>令和5年4月に、こども家庭庁が発足されました。 こども基本法の6つの基本理念をもとに、様々な施策が考えられています。</p> <p>町長の施政方針の中にも、子育て支援の充実について、安心して子育てができる環境の確保を目指し、保育園・認定こども園等との連携を図り、待機児童を発生させない対策を図っていくとあります。</p> <p>町内の保育所、認定こども園の再整備が喫緊課題だと思っておりますし、老朽化も気になるところであります。</p> <p>七飯町のこども・子育て施策の取り組みについて、次の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内の保育所、認定こども園の0歳から6歳までの定員割れ、潜在的待機児童数等の状況について 2. 町内の保育所、認定こども園の建物の状況について（築年数、面積、構造体） 3. 保育施設改築に関する国や道の既存の補助事業について 4. 潜在的待機児童の解消についての経過と今後の対応について